

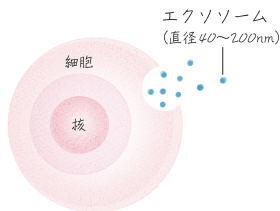
キメと潤いを育む効果がアップデート！

1 効率的に肌を育むエクソソームを採用

エクソソーム^{*1}は私たちの肌細胞の中にある成分のひとつです。肌細胞同士^{*2}の協調に関わりをもち、成分単体でチカラを発揮することから、ヒト幹細胞エキスのアプローチ向上が期待できます。

また、年齢肌が不足している成分(ヒアルロン酸・成長因子・タンパク質)を補ってくれるだけでなく、ダメージをいたわる働きもあるため、スピーディー & 効率的に美肌が育まれます。

^{*1}(整肌成分)ヒト脂肪由来間葉系細胞エクソソーム ^{*2}角層



2 新潤いヴェール、ラメラモイスタチャー・クラゲコラーゲンを採用

ラメラモイスタチャーは、ラメラ構造に類似した美容成分で、肌の保水バリアを形成する効果があります。一方、クラゲコラーゲンの特徴も高い保湿力。分子量が大きいいため肌の表面にとどまり、外部からのダメージから肌を守り、内部の潤いを閉じ込めるバリアとして働きます。クラゲコラーゲンにはバリア機能において重要な役割を果たしている表皮角化細胞の増殖活性が確認されており、従来のコラーゲンにはみられない現象も注目されています。

^{*3}(保湿成分) P E G - 60 水添ヒマシ油、スクワラン ^{*4}(保湿成分) 水溶性コラーゲン

3 クリームをフレッシュに保存できるエアレスチューブを採用

エアレスチューブは、空気の逆流を極力抑え、酸化しにくくする逆止弁の機能により清潔な状態が保たれるチューブです。また、内容物を最後まで使い切ることが可能です。